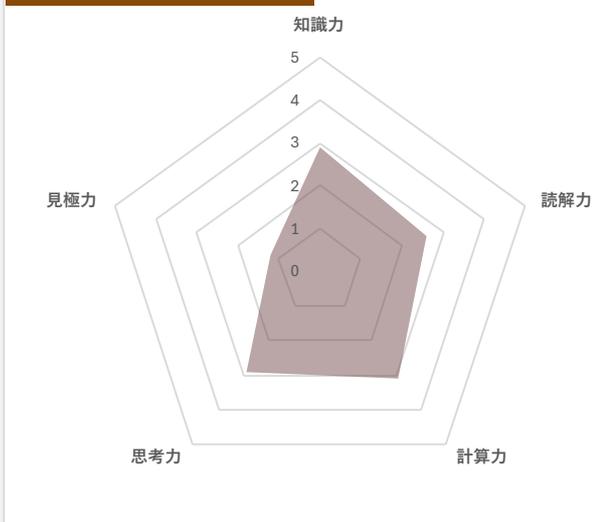


総合分析

試験区分 一般（後期）

制限時間 60分（理科2科120分） 大問数 全4問

合格に要する能力（5段階）

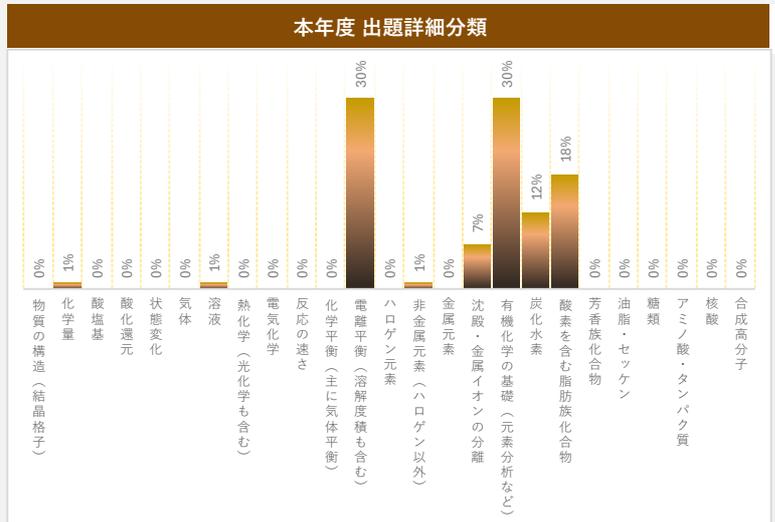


合格に要する能力（5段階）	
知識力	2.7 物質, 反応, 解法の知識
読解力	2.4 問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	2.9 手際よく正確に計算できるか
思考力	2.7 基礎知識や問題文から推測する力
見極力	1.0 解きやすい問題を選択する力

出題分野	
理論	32%
無機	8%
有機	60%

本年度 解答形式
 答えのみ記述 100%

本年度出題テーマ一覧	
第1問	元素分析, 炭化水素
第2問	金属イオンの系統分離
第3問	酢酸の滴定曲線
第4問	脂肪族化合物



特殊問題の有無 数値計算あり グラフあり 正誤問題なし 理由記述なし 図表なし

特記事項 特になし

総合評価

難度	2.5	最難を5とする問題自体の難度	標準	一次合格に必要な正答率（予想）	87%
分量	45分	完答に要する時間（制限時間は60分）	やや少ない	極めて高い正答率を要する	

入試の特徴と対策 強い特徴や偏りがないバランスがとれた入試である。特別な対策は必要とせず標準的な高校化学の学習でよい。

入試から見る大学が求める学生像 基礎学力を有する生徒。